

私たちは原発なしで暮らしている！

どうして危険な島根原発を再稼働するの？

島根原発再稼働認めない！署名大行動キックオフ集会



日時 9月17日(土)

会場 くにびきメッセ小ホール

13:00～ 受付

13:30～15:00 講演

15:00～16:00

- ・放射能拡散シミュレーション
- ・署名大行動取組みについて

講演

—福島第一原発事故 その時浪江町は

スピーカー

福島県浪江町長 馬場 有 氏

聞いて下さい！浪江町のはなし

2011年3月11日の福島原発事故で、20km圏内に位置する浪江町は放射線量が大きく、帰宅困難地区にされました。

避難先を何度も移転した住民の状況を、馬場町長は「流浪の民」と表現し、「憲法13条による幸福追求権、住まいの自由すら持てないのでしょうか」と嘆かれました。

原発事故は本当に惨憺たる状況です。科学技術が間違いを起こせば、一瞬にして財産、家族、すべてが失われてしまいます。

馬場町長は、皆さんで意識を改めていただきたいと強く訴えています。

平成19年12月より浪江町長。

事故直後から住民の捜索や避難対策に奔走。今も続く避難指示の中、避難生活支援やふるさとの再生のため陣頭指揮にあっている。



あなたは、それでも再稼働を許しますか？

再稼働すれば毎日、危険と隣り合わせ！

どこにも持って行けない核のゴミが溜まる
事故が起きても

住民を放射能から守らない避難計画

署名で島根原発再稼働を止めよう！

主催：島根原発・エネルギー問題県民連絡会（連絡先：

）